F
オフィス

F-15

＜施設の概要＞
所 在 地：東京都足立区中央本町１－１７－１
敷地面積：20,227.19㎡
建築面積：6,739.375㎡
階　　数：地上14階、地下3階、塔屋2階建
規模構造：中央館／鉄骨鉄筋コンクリート造
南館／鉄骨造
地下／鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造

建 築 主：足立区
設計監理：（株）松田平田設計事務所
施　　工：建築／フジタ・奥村・北都・勝村・白谷J.V.
電気設備／きんでん・サンテック・中央工業・鈴木・戸澤J.V.
工　　期：平成４年６月～平成８年４月

庁舎の新しいスタイルを、「人」を主眼にしたあかりが表現。

A new style of City Hall is represented by lighting with its theme of "people"

■庁舎の機能性とともに来訪者への配慮を重視した照明。

Lighting focused not only on function of municipal hall but also consideration for visitors

足立区新庁舎は、既設の北館に加え、総合玄関のある中央館と14階建の南館をそれぞれつなぎ、様々な来訪者の目的用途に対し、諸機関が合理的に対処できるように配慮した空間創造がなされています。

照明は、快適なデスクワークの実現と来訪者に安らぎを与えることをコンセプトとしています。総合玄関口の中央館1階「アトリウム」は4層吹抜構造で、観葉植物の大型ディスプレイやガラス張りの壁面より取り込まれる外光によって安らぎのある自然空間を演出しています。照明は高天井用 HIDダウンライトを採用し、色鮮やかな自然と安らぎ感を表現しています。事務スペースの照明は、システム天井にルーバ付Hf器具を口の字形に配置し、明るくグレアを抑えた快適な執務環境の実現とともに、来訪者に新鮮な印象を与えます。議場は建築化照明により、ベージュの絨毯と木目調の壁に囲まれたベーシックな色合いを引き立たせています。庁舎内の照明制御にはMESL-Sを採用し、省エネに配慮した一括集中管理が行われています。

■照明コンセプト

Lighting design concept

- アトリウムには高照度が得られるHID照明器具を採用し、外光との違和感をなくし安らぎ感を表現。
- 事務スペースはシステム天井用ルーバ付器具でグレアをカット。
- 照明制御システム「MESL-S」により省エネを考慮。

事務室スペース　Hf器具のロの字配置
Office space
F-16

議場
Assembly hall
F-17

MESL-S照明主操作盤
MESL-S lighting control panel
F-18

アトリウム
Atrium
F-19

主要照明器具一覧

設置場所	器　具　名	台数	ラ　ン　プ
中央館1階アトリウム	オートリーラー付ダウンライト	102	250W HL-ネオハライドランプ
事務室内	システム天井用埋込器具／ルーバ付	3465	Hf32Wメロウライン×1
	システム天井用埋込器具／OAルーバ付	118	Hf32Wメロウライン×2
事務室内他	トラフ形器具	316	Hf32Wメロウライン×1